

単  
元  
名

～本は友達～

## 私と本

教科書出版社名 ( 教育出版 )

○ 小学校 ( 6 ) 年 教科等 ( 国語 )

○ 「自ら学ぶ子どもの育成」に向けて、この単元で付けたい力

(教科等で付けたい力)

文章を読んでまとめた意見や感想を共有し、自分の考えを広げることができる力。

(学校図書館等の活用で付けたい力)

・本を薦める相手を意識した本を選び、その魅力を伝える力。

○ この単元における学校図書館を活用した情報活用能力の育成に向けて

●情報収集…一年生におすすめする本を選ぶ。

●整理・分析…本の魅力的な部分を抜き出したり、1年生に紹介する本の順番を考えたりする。

●まとめ・表現・発信…1年生に対しブックトークを行う。

○ 学習の展開 (全5時間) (学校図書館等を活用した時間は☆印にて記入してください)

第1次 「森へ」を読む (1時間)	・テーマを意識しながら「森へ」の魅力を考える。 ・自分と本の関わり方を考える。
第2次 学校図書館で本 を選ぶ☆ (1時間)	・自分の選んだテーマに沿った本を選書する。(フィクション・ノンフィクションなど) ・様々なジャンルの本の中からテーマに沿ったものを選び、その魅力を具体的に1年生に伝えるために読む。 ・ブックトークの練習を行う。
第3次 1年生にブック トークを行う (3時間)	・自分たちの選んだテーマで1年生に向けておすすめの本を紹介するブックトークを行う。 ・自分たちのブックトークを振り返って感想を書く。

(本時 3 / 5 時)

☆学校図書館等活用(本時)の学習

本時のねらい  
自分が考えたテーマに沿った、本の魅力が伝わる部分を紹介しよう。

学習展開

時間(分)	主な学習活動	指導上の留意点
30	<b>1. 学校図書館で本を選ぶ</b>	・読書支援者と連携する。
	グループごとにテーマを決めて本を選び、その本のみ力がどこにあるのか考えながら読もう	
	<b>2. 本の魅力が一番伝わる場所はどこだろう</b> ・表紙・写真・絵など本の魅力が一番伝わる部分を探して、付箋を貼る。 ・読み聞かせが必要な場合は、どの部分を読み聞かせるかを決めて練習する。 ・テーマに合わせて読み物室と調べ物室の両方からバランスよく本を選ぶ。	テーマに合わせて幅広い類から本を選ぶことで、多様な見方や考え方を伝えることができるよう意識させる。 ・ポイントを明確に伝える。 ・本の題名・テーマに沿った場面・内容の紹介・写真や絵などを見せる。
15	<b>3. テーマに合わせた本を持ち寄り、お互いの本の良いところを見せあって交流する</b> ・自分たちの選んだ本を交流し、ブックトークで紹介する順番を決める。	・紹介する順番も1年生にわかりやすいものにするよう伝える。

図書館活用ポイント

